

正しく動き、美しくつながり、強く創り出す「未来を生き抜く力」を育成する学校



「たい」のあられる時津小



↑こちらからも↑

令和5年 8月21日(月) 発行人：校長 森内 秀学

聞きほれる帰宅放送～時津小が担当です！～

♪みなさん、こんにちは。ただいま、5時45分です♪というセリフから始まる夏休みの帰宅放送。明るく活舌の良い話し方は、思わず聞きほれるほどです。

実は今年度の帰宅放送は、夏休みも冬休みも春休みも、全部、時津小の子どもたちが担当です。写真とともに、ご紹介しましょう。



7/21～8/4 担当6-1 池田祐貴



8/5～8/19 担当4-2 濱口歩花



8/20～8/31 担当6-2 浜田菜名



12/23～1/8 担当6-1 田中沙耶



3/23～4/7 担当5-2 馬場美紗

この代表者は、「帰宅を促すだけでなく、聞いた人を元気にしてほしい」という校長の命を受け、日頃から明るく元気なあいさつをしていることで選ばれた子どもたちです。当然、読み方も話し方も上手です。ぜひ、この子どもたちの横顔を思い出しながら放送をお聞きください。くれぐれも、子どもたちは気をつけて、「お家へ帰りましょう」ね。



10人目の用心棒

7/19の本紙で、「交通事故から子どもを守る9人の用心棒」をご紹介しましたが、もう一人いらっしゃいました。交通指導員の「松尾耕一さん」です。これで、子どもを守る用心棒は10人。本当にありがたいですね。



川を守る用心棒も

6/1に本紙で行政による川ゴミの取り除き作業をご紹介しましたが、あれはボランティアの方で、先日作業を行っていた上の写真が、役場の方でした。皆様に感謝です。